



「横浜ドーム実現を」

経営者ら市に要望書提出

横浜市内の会社経営者らでつくる団体「横浜ドームを実現する会」は21日、建設に向けての理解や協力を依頼する要望書を市などに提出した。写真。同会は具体的な計画を決める協議会を来年初頭にも始動させたい考えで、市にも参加を求めていく。

同会は地域経済活性化のため、スポーツやイベント

などを行う多目的ドーム球場を民間資金で市内に建設しようと活動している。21日は市や県、横浜商工会議所、横浜スタジアムなどに要望書を提出した。

市へは、みなどみらい21地区にある市有地の低価格での提供、建設の具体的な検討・協議を行う「横浜ドーム建設準備協議会(仮称)」への支援などを要望。要望書を受け取った林文子市長は「事業費や運営費などの問題はかなり難しいが、市としてどのような支援ができるか考えていく」と述べた。

同会の池田典義会長(県情報サービス産業協会会長)は会見し「協議会は来年早々にも発足させ、あと2年の間には、(着工の)形が見えるようにしたい」と意気込みを語った。